

＜付属資料＞

目 次

労働力需給推計の概要.....	2
1. 概要.....	2
2. 推計方法.....	2
(1) 推計シナリオの概要.....	2
(2) マクロ経済の前提.....	2
(3) 将来人口の前提.....	2
(4) 労働力人口の将来推計.....	2
(参考) 労働力供給シナリオの設定.....	4
(参考) 推計モデルのフローチャート.....	5
労働力人口・労働力率のシミュレーション結果.....	6
1-1. 労働力人口.....	6
1-2. 労働力率.....	7
2. 性・年齢階級別就業者数・就業率のシミュレーション結果.....	9
2-1. 就業者数.....	9
2-2. 就業率.....	10
3. 産業別就業者数のシミュレーション結果.....	12
付表・付図.....	13

労働力需給推計の概要

1. 概要

労働政策研究・研修機構（JILPT）では、第5期中期目標期間（令和4～8年）において6つのプロジェクト研究を実施している。そのうちの1つにおいて、厚生労働省の要請を踏まえ、労働力の需給推計を実施し、2040年までの性・年齢階級別労働力人口及び就業者数、並びに産業別就業者数を労働力需給モデルにより推計した。

2023年度版労働力需給推計を実施するにあたり、「労働力需給推計に関する研究会」を設置し、昨年6月より検討を進めてきた。

2023年度版では、前回、2018年度版推計に使用した労働力需給モデルを踏襲した上で、将来推計人口、経済見通しの変更や、足許の雇用情勢等を踏まえ、将来想定 of 更新等を行うとともに、モデルを構成する関数の変数を一部見直した。

2. 推計方法

内閣府「中長期の経済財政に関する試算」（令和6年1月）、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（令和5年4月）、「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」（令和5年6月）等に基づき、計量経済モデルによるシミュレーションを実施した。

(1) 推計シナリオの概要

各推計シナリオの概要は、以下の通り。

① 成長実現・労働参加進展シナリオ

- ・各種の経済・雇用政策を講ずることにより、成長分野の市場拡大が進み、女性及び高齢者等の労働市場への参加が進展するシナリオ。
- ・経済成長率は、2028年約1.9%まで上昇後、2033年約1.7%。その後は足許の成長率に人口減少の影響分を加味。
- ・「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」（令和5年6月）における重点項目を産業間の需要バランスに反映¹。
- ・保育の受け皿の整備、健康寿命の延伸等による女性や高齢者の労働市場への参加、柔軟な働き方を選択する者の増加、長時間労働の抑制による平均労働時間の短縮等を反映。

② 成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオ

- ・各種の経済・雇用政策をある程度講ずることにより、経済成長と女性及び高齢者等の労働市場への参加が一定程度進むシナリオ。
- ・経済成長率は、2033年約0.4%まで緩やかに低下。その後は足許の成長率に人口減少の影響分を加味。
- ・各種の政策効果について、経済成長・労働参加実現シナリオの半分程度の影響を見込む。

③ 一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオ

- ・一人当たり実質ゼロ成長の経済状況を想定し、労働参加が現状（2022年）から進まないシナリオ。
- ・各種の政策効果を考慮しない。保育の受け皿の整備、健康寿命の延伸等は、概ねトレンド

¹ GX（10年間の官民投資額全体150兆円超）、DX（2030年実質GDP130兆円超の押上げ）及び科学技術・イノベーション（5年間で約30兆円、官民合わせて約120兆円）等を前提に、産業別に効果を按分。

に沿って推移。

(2) マクロ経済の前提

内閣府「中長期の経済財政に関する試算」（令和6年1月）における「成長実現ケース」を成長実現・労働参加進展シナリオの前提として使用し、同じく、「ベースラインケース」を成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオの前提として使用した²。

一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオは、JILPT 独自想定。

(3) 将来人口の前提

国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（令和5年4月）における「出生中位・死亡中位推計」（基本推計）を各シナリオの前提として使用した。

また、条件付推計（基本推計における2040年の年間外国人入国超過数を6.9万人³とした推計）を用いた推計を、成長実現・労働参加進展シナリオにおいて実施した。

外国人人口は、総人口マイナス日本人人口として算出した。

(4) 労働力人口の将来推計

将来の労働力人口は、将来推計人口と、推計した性・年齢階級別の労働力率によって算出した。なお、労働力率の推計は、以下の通り日本人・外国人別に分けて行った。

① 日本人の労働力率

性（女性は有配偶・無配偶別）・年齢階級別に、下記を説明変数とする労働力率関数を推定⁴。ただし、一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオは、性・年齢階級別に、足許（2022年）の労働力率で将来一定とした。

① 一般的な就業環境	前期失業率、コーホート要因
② 若年の就労に影響を与える変数	進学率、年齢間賃金格差
③ 女性の就労に影響を与える変数	保育所・幼稚園在籍児童比率、世帯主の将来期待賃金比率、短時間雇用者比率、有配偶出生率、実質賃金、男女間賃金格差
④ 高齢者の就労に影響を与える変数	短時間雇用者比率、年金受給開始年齢、健康寿命

② 外国人の労働力率

成長実現・労働参加進展シナリオは、国勢調査の労働力率（2010年～2020年）のトレンドを、性・年齢階級別に延長して推計した⁵。その際、外国人人口の実績値は、労働力調査の15歳以上人口を国勢調査の外国人比率により分割して算出し、外国人労働力人口の実績値は、これに国勢調査の外国人労働力率を乗じて算出した⁶。推計に用いる外国人の労働力人口は、令和2年国勢調査で参考値として公表されている不詳補完値を用いて、労働力状態「不詳」

² 年度を暦年換算。2034年以降は、前年の成長率に人口の減少分を加味して算出。

³ 前回推計の2035年における外国人入国超過数の水準。

⁴ 年齢階級の高い一部の層は、5年前の5歳若い年齢階級から一定の残存率で推移するものとして将来推計。女性（若年）の一部の層は、労働力人口の絶対数が少ないため、2022年の労働力率を単純延長。

⁵ 15～19歳及び65歳以上の各層は、労働力人口の絶対数が少なく過大推計となるため、トレンドの係数を抑制。

⁶ 推計した日本人・外国人別労働力人口と、労働力調査の労働力人口との間に残差が生じる場合、日本人・外国人別に按分処理。外国人には国籍不詳を含む。

を按分した数値を用いている。

一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオは、性・年齢階級別に、足許（2022 年）の労働力率で将来一定とした⁷。

成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオは、成長実現・労働参加進展シナリオと一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオの平均とした。

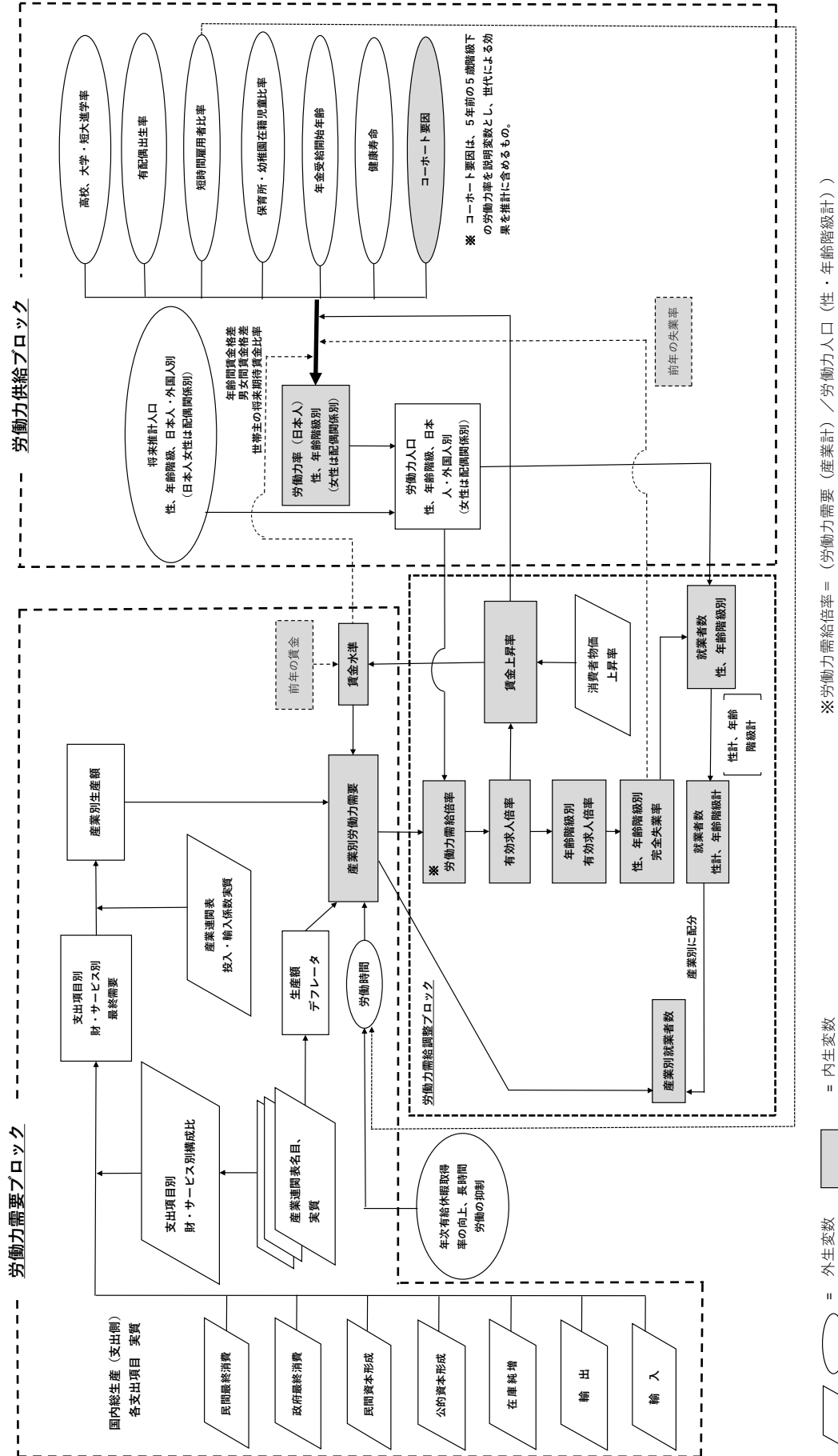
⁷ 一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオについては、日本人についても同様。

(参考) 労働力供給シナリオの設定

	成長実現・労働参加進展シナリオ	ベースライン・労働参加漸進シナリオ	一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオ
(労働供給ブロック)			
・ 高校進学率 ・ 大学・短大進学率	高校、大学（四年制）、短大の別にトレンド推計。大学進学率の将来値に、中教審大学分科会の予測（2040年に男性61.2%、女性57.9%）を反映。		
・ 短時間雇用者比率	毎月勤労統計調査のパート比率をトレンド延長。 〔2022年：31.6% → 2030年：36.1% → 2040年：40.8% に増加〕	労働参加進展シナリオの半分の影響を反映。	毎月勤労統計調査のパート比率を足許（2022年）で一定。
・ 有配偶女性出生率	〔日本の将来推計人口（令和5年4月）における「出生中位・死亡中位推計」を使用。		
・ 保育所・幼稚園在籍児童比率	トレンド推計に、「新子育て安心プラン」（令和2年12月）の目標（令和3年度から令和6年度末までに約14万人の保育の受け皿を整備）を反映。	トレンド推計に、労働参加進展シナリオの半分の影響を反映。	トレンド推計のみ。
・ 年金平均支給開始年齢の将来想定	制度改正による支給開始年齢の引上げを考慮した設定。		
・ 健康寿命	「健康寿命延伸プラン」（令和元年5月）の目標（2040年において男性75.14年、女性77.79年）を反映（中間年は線形補間）。 (内生変数としてモデルに組み込み。)	トレンド推計に、労働参加進展シナリオの半分の影響を反映。	トレンド推計のみ。 ※平均寿命と健康寿命の乖離率から推計。
・ 男女間賃金格差 ・ 年齢間賃金格差 ・ 世帯主の将来期待賃金比率 ・ 実質賃金			
(労働需要ブロック)			
・ 労働時間	賃金構造基本統計調査の労働時間を使用。①有給休暇取得率の増加、②多様な就業形態の増加、③時間外労働の上限規制（建設、運輸・郵便）を反映（注）。 〔2022年：147.8時間 → 2030年：146.7時間 → 2040年：145.7時間に短縮〕	労働参加進展シナリオの半分の影響を反映。	賃金構造基本統計調査の労働時間を足許（2022年）で一定。

〔注〕有給休暇取得率は、2025年70%、2035年100%を想定。多様な就業形態の増加については、2035年までに現在のフルタイム・短時間の格差が25%解消することを想定。
〔参考〕一般労働者、短時間労働者の平均労働時間は需要側で間接的に使用しており、以下のとおり。
（一般労働者） 2022年：177.0時間 → 2030年：173.8時間 → 2040年：172.1時間 （短時間労働者） 2022年：77.5時間 → 2030年：92.8時間 → 2040年：102.4時間

(参考) 推計モデルのフローチャート



労働力人口・労働力率のシミュレーション結果

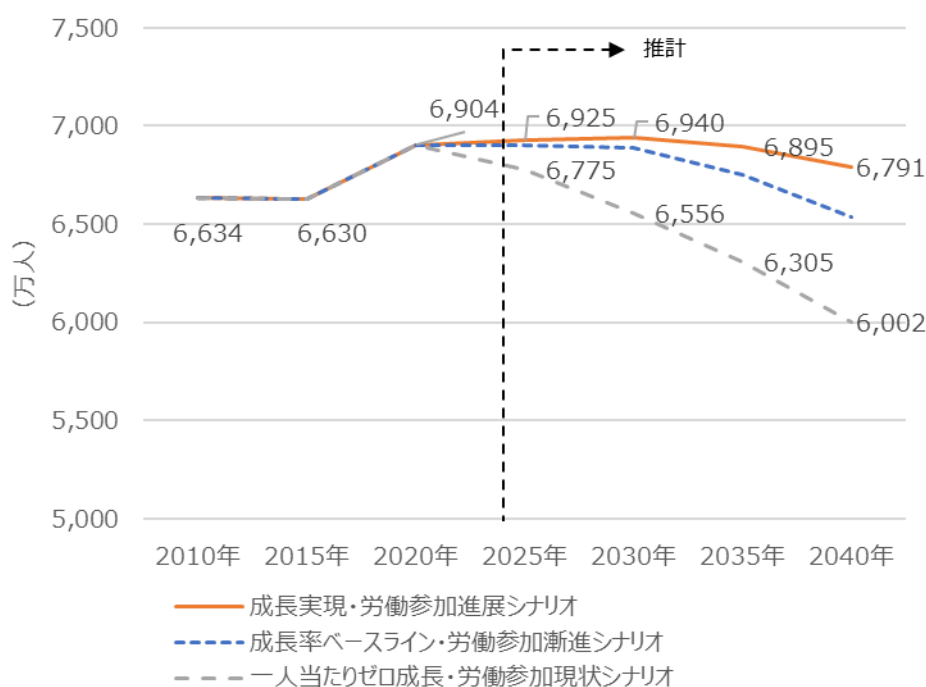
1-1. 労働力人口

労働力人口は、一人当たりゼロ成長に近い経済状況のもと、労働参加が 2022 年と同水準で推移した場合（一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオ（以下、「一人当たりゼロ成長・労働参加現状」））では、2022 年の 6,902 万人から、2030 年に 6,556 万人、2040 年に 6,002 万人に減少すると見込まれる。

これに対し、経済・雇用政策を講じ、成長分野の市場拡大が進み、女性及び高齢者等の労働市場への参加が進展する場合（成長実現・労働参加進展シナリオ（以下、「成長実現・労働参加進展」））では、2030 年に 6,940 万人と増加した後、2040 年に 6,791 万人と減少するが、一人当たりゼロ成長・参加現状に比べ減少幅が縮小することが見込まれる。

なお、経済・雇用政策を講じ、経済成長と女性及び高齢者等の労働市場への参加が一定程度進む場合（成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオ（以下、「成長率ベースライン・労働参加漸進」））では、2030 年に 6,886 万人、2040 年に 6,536 万人となることが見込まれる。

図表 1-1 労働力人口の見通し

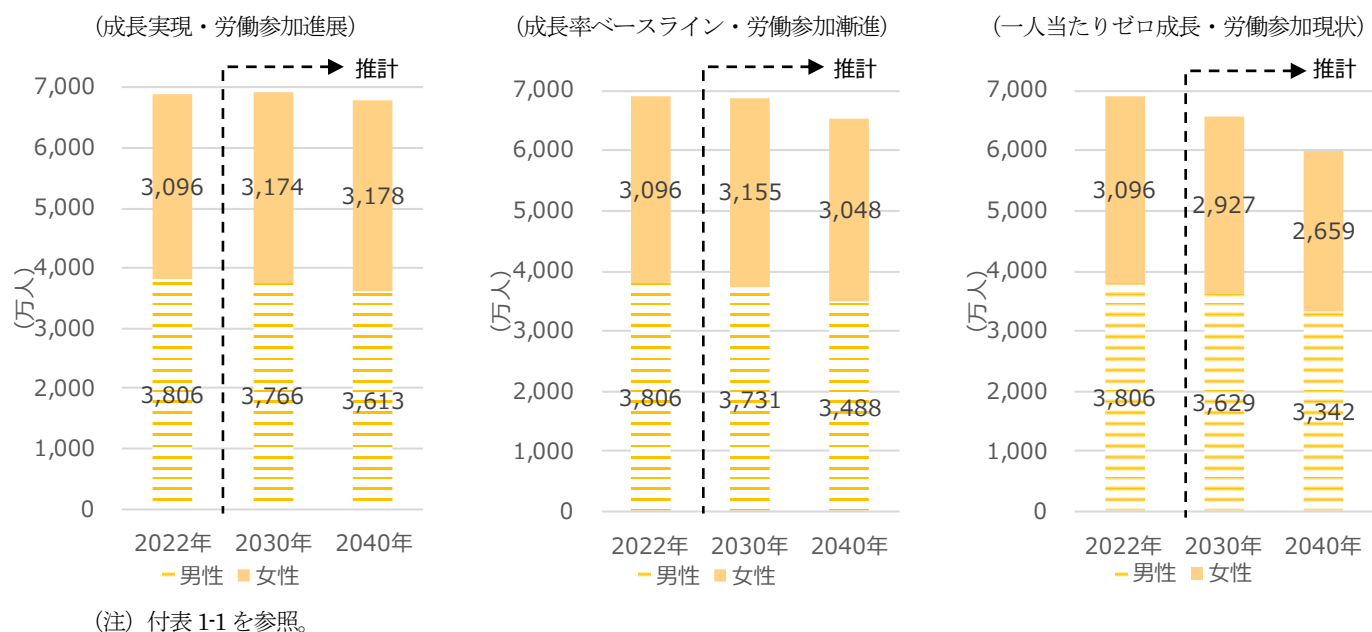


（注）付表 1-1 を参照。

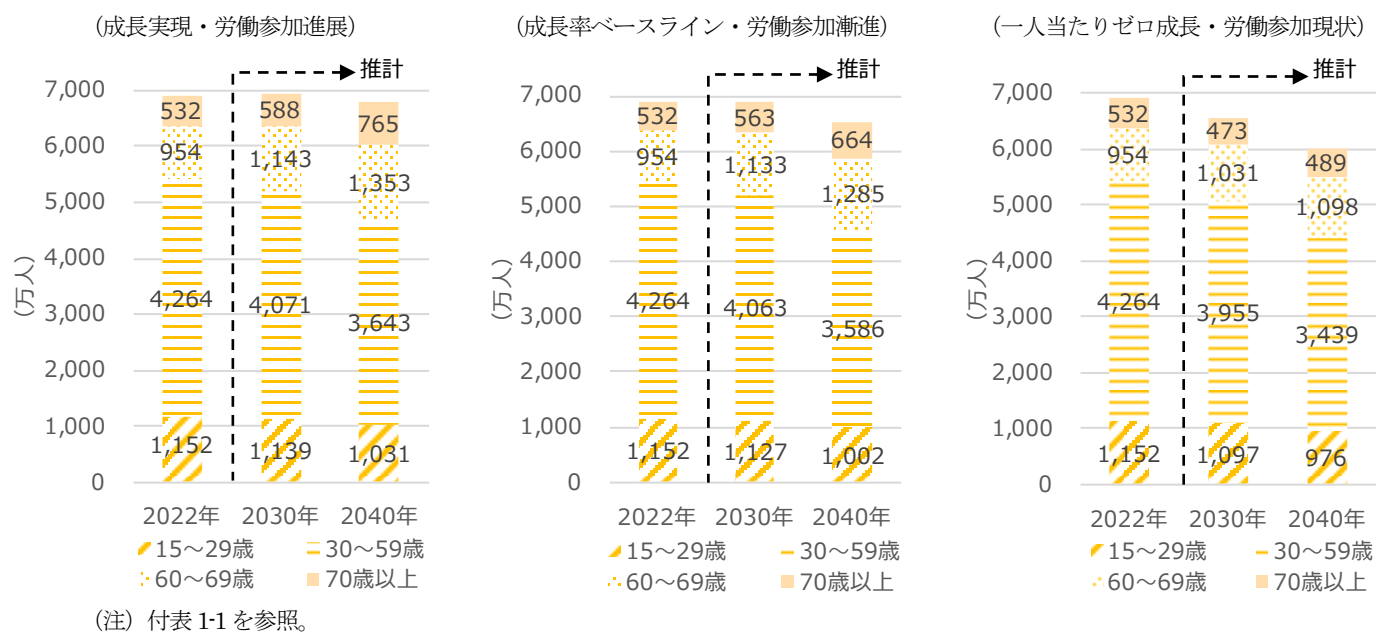
女性の労働力人口は、成長実現・労働参加進展では、2022 年の 3,096 万人から、2030 年に 3,174 万人、2040 年に 3,178 万人と、労働力人口全体が減少傾向となる中、一定の水準が維持されることが見込まれる。

年齢別構成については、高齢化を反映し、15～29 歳は 2022 年の 1,152 万人から 2040 年の 1,031 万人、30～59 歳は 2022 年の 4,264 万人から 2040 年の 3,643 万人へと減少するのに対し、60～69 歳は 2022 年の 954 万人から 2040 年の 1,353 万人、70 歳以上は 2022 年の 532 万人から 2040 年の 765 万人へと増加し、減少幅が抑制されることが見込まれる。

図表 1-2 男女別労働力人口の見通し



図表 1-3 年齢階級別労働力人口の見通し



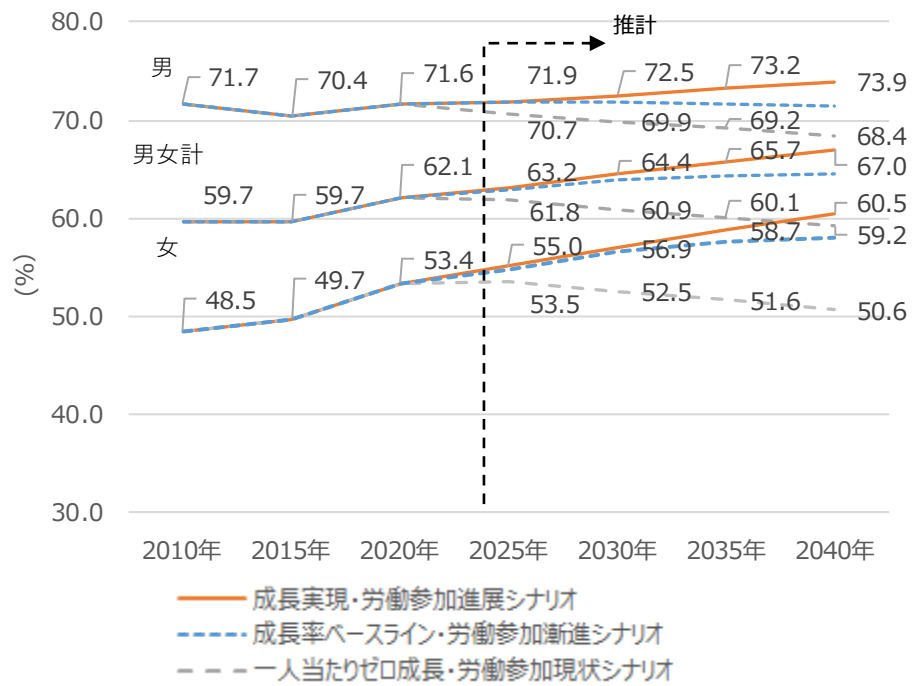
1-2. 労働力率

労働力率（15 歳以上人口に対する労働力人口の割合）は、一人当たりゼロ成長・労働参加現状では、2022 年の 62.5%から、2030 年に 60.9%、2040 年に 59.2%に低下すると見込まれる。

これに対し、成長実現・労働参加進展では、2030 年に 64.4%、2040 年に 67.0%と 2022 年水準よりも上昇することが見込まれる。

成長率ベースライン・労働参加漸進では、2030 年に 63.9%、2040 年に 64.4%と上昇することが見込まれる。

図表 1-4 労働力率の見通し



(注) 付表 1-2 を参照。

2. 性・年齢階級別就業者数・就業率のシミュレーション結果

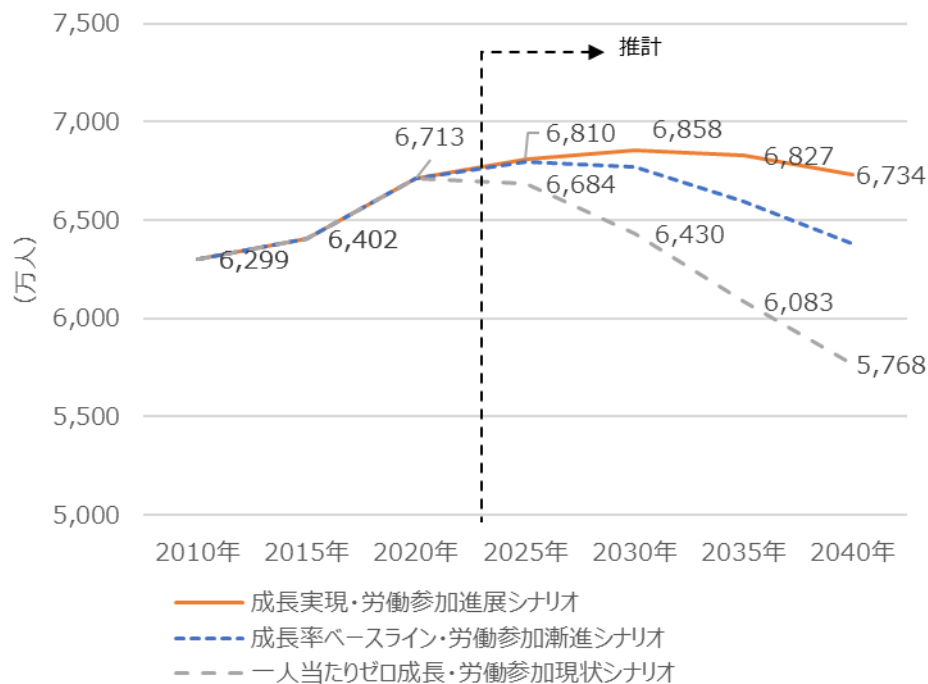
2-1. 就業者数

就業者数は、一人当たりゼロ成長・労働参加現状では、2022 年の 6,724 万人から、2030 年に 6,430 万人、2040 年に 5,768 万人に減少すると見込まれる。

これに対し、成長実現・労働参加進展では、2030 年に 6,858 万人に増加した後、2040 年に 6,734 万人と減少し、2022 年と概ね同水準となることを見込まれる。

なお、成長率ベースライン・労働参加漸進は、2030 年に 6,768 万人と増加した後、2040 年に 6,375 万人と減少することを見込まれる。

図表 2-1 就業者数の見通し

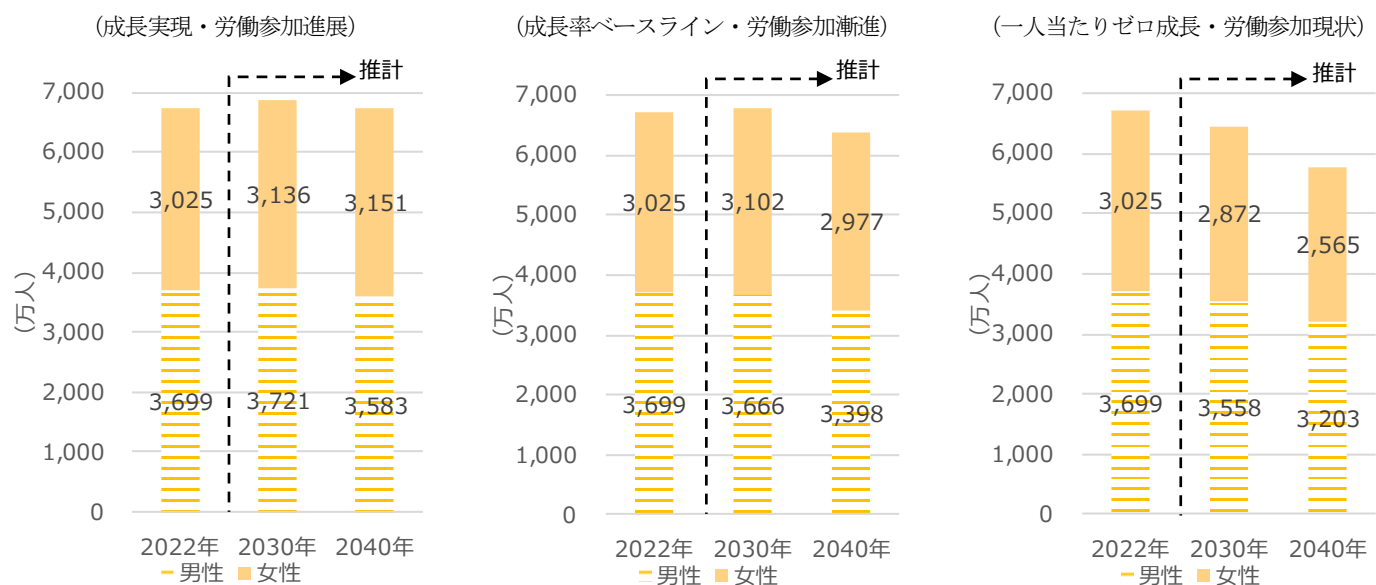


(注) 付表 2-1 を参照。

女性の就業者数は、成長実現・労働参加進展では、2022年の3,025万人から、2030年に3,136万人、2040年に3,151万人と、就業者数全体が減少傾向となる中、一定の水準が維持されることが見込まれる。

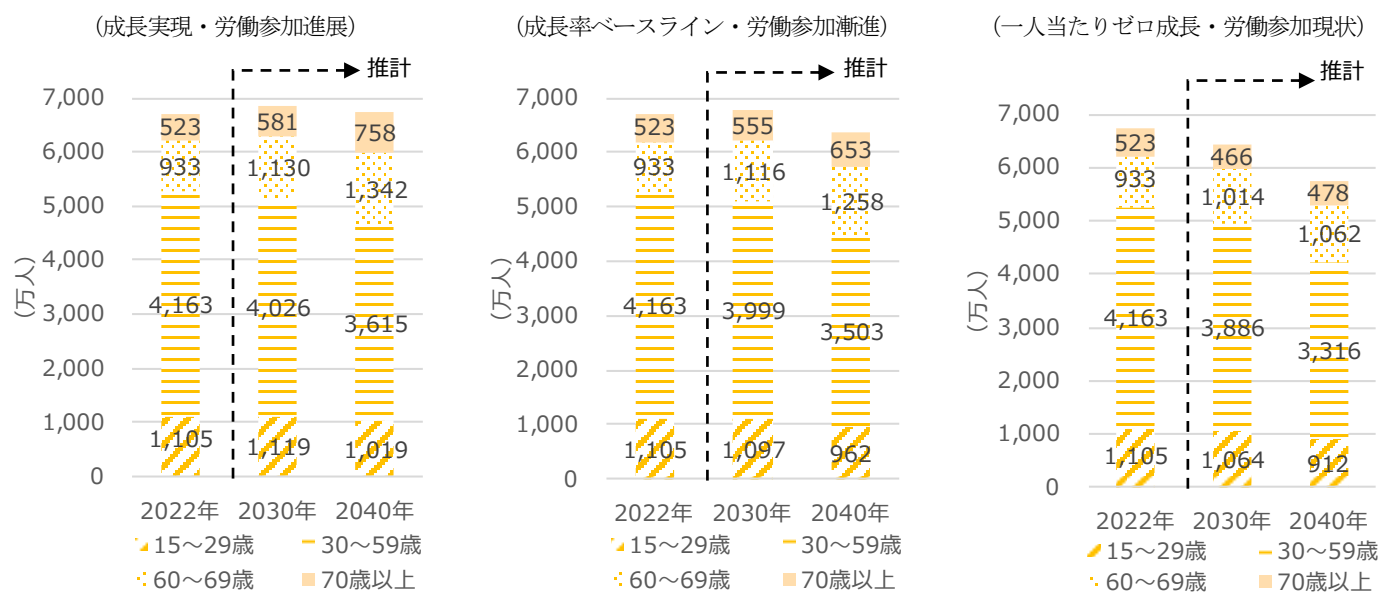
年齢別構成については、高齢化を反映し、15～29歳は2022年の1,105万人から2040年の1,019万人、30～59歳は2022年の4,163万人から2040年の3,615万人へと減少するのに対し、60～69歳は2022年の933万人から2040年の1,342万人、70歳以上は2022年の523万人から2040年の758万人へと増加し、減少幅が抑制されることが見込まれる。

図表 2-2 男女別就業者数の見通し



(注) 付表 2-1 を参照。

図表 2-3 年齢階級別就業者数の見通し



(注) 付表 2-1 を参照。

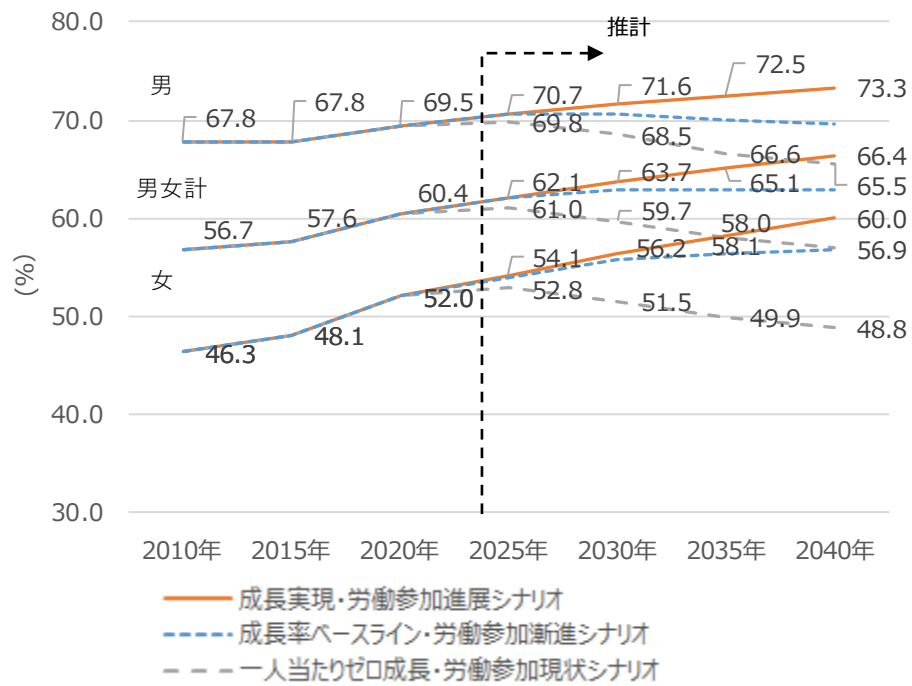
2-2. 就業率

就業率は、一人当たりゼロ成長・労働参加現状では、2022年の60.9%から、2030年に59.7%、2040年に56.9%に低下すると見込まれる。

これに対し、成長実現・労働参加進展では、2030年に63.7%、2040年に66.4%と2022年水準よりも上昇することが見込まれる。

成長率ベースライン・労働参加漸進では、2030年に62.8%、2040年に62.9%と上昇することが見込まれる。

図表 2-4 就業率の見通し



(注) 付表 2-2 を参照。

3. 産業別就業者数のシミュレーション結果

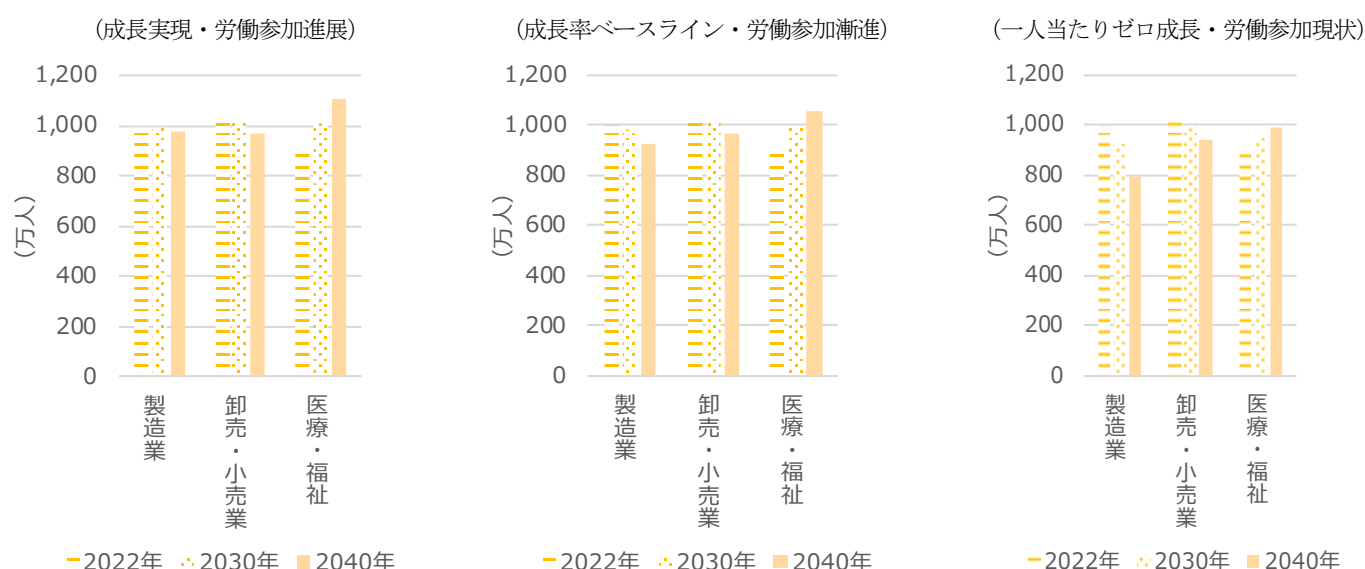
医療・福祉、情報通信業などの産業で就業者が増加することが見込まれる。

医療・福祉では、2022年の897万人から、成長実現・労働参加進展では、2030年に1,010万人、2040年に1,106万人、成長率ベースライン・労働参加漸進では、2030年に991万人、2040年に1,058万人、一人当たりゼロ成長・労働参加現状では、2030年に950万人、2040年に985万人と、いずれのシナリオにおいても増加することが見込まれる。

一方、製造業全体では、2022年の996万人から、成長実現・労働参加進展では、2030年に995万人、2040年に979万人、成長率ベースライン・労働参加漸進では、2030年に982万人、2040年に924万人、一人当たりゼロ成長・労働参加現状では、2030年に922万人、2040年に791万人と、いずれのシナリオにおいても減少することが見込まれる。

卸売・小売業では、2022年の1,030万人から、成長実現・労働参加進展では、2030年に1,018万人、2040年に966万人、成長率ベースライン・労働参加漸進では、2030年に1,016万人、2040年に966万人、一人当たりゼロ成長・労働参加現状では、2030年に997万人、2040年に938万人と、いずれのシナリオにおいても減少することが見込まれる。

図表 3-1 産業別就業者数の見通し



(注) 図表 3-1 に掲載されていない産業の結果と数値については、付表 3-1～付表 3-3 を参照。

付表・付図

付表 1-1 労働力人口

			(単位 万人)									
			実 績	推 計				2022年との差				
			2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	2022年	2025年	2030年	2035年	2040年
成長実現・労働参加進展シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	6,902	6,925	6,940	6,895	6,791	-	23	38	-7	-111
		15～29歳	1,152	1,166	1,139	1,101	1,031	-	14	-13	-51	-121
		30～59歳	4,264	4,205	4,071	3,808	3,643	-	-59	-193	-456	-621
		60～69歳	954	998	1,143	1,334	1,353	-	44	189	380	399
		70歳以上	532	556	588	652	765	-	24	56	120	233
	男性	計 (15歳以上)	3,806	3,804	3,766	3,703	3,613	-	-2	-40	-103	-193
		15～29歳	595	595	580	557	519	-	0	-15	-38	-76
		30～59歳	2,344	2,292	2,184	2,018	1,908	-	-52	-160	-326	-436
		60～69歳	551	578	644	736	733	-	27	93	185	182
		70歳以上	316	338	358	393	453	-	22	42	77	137
	女性	計 (15歳以上)	3,096	3,121	3,174	3,193	3,178	-	25	78	97	82
		15～29歳	557	571	560	544	512	-	14	3	-13	-45
		30～59歳	1,920	1,913	1,886	1,790	1,734	-	-7	-34	-130	-186
		60～69歳	403	420	498	598	620	-	17	95	195	217
		70歳以上	216	218	230	260	312	-	2	14	44	96
成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	6,902	6,902	6,886	6,749	6,536	-	0	-16	-153	-366
		15～29歳	1,152	1,162	1,127	1,076	1,002	-	10	-25	-76	-150
		30～59歳	4,264	4,198	4,063	3,775	3,586	-	-66	-201	-489	-678
		60～69歳	954	994	1,133	1,302	1,285	-	40	179	348	331
		70歳以上	532	548	563	596	664	-	16	31	64	132
	男性	計 (15歳以上)	3,806	3,795	3,731	3,623	3,488	-	-11	-75	-183	-318
		15～29歳	595	595	574	543	502	-	0	-21	-52	-93
		30～59歳	2,344	2,292	2,184	2,018	1,909	-	-52	-160	-326	-435
		60～69歳	551	576	636	717	703	-	25	85	166	152
		70歳以上	316	331	336	345	374	-	15	20	29	58
	女性	計 (15歳以上)	3,096	3,107	3,155	3,126	3,048	-	11	59	30	-48
		15～29歳	557	567	553	534	500	-	10	-4	-23	-57
		30～59歳	1,920	1,906	1,879	1,756	1,677	-	-14	-41	-164	-243
		60～69歳	403	418	496	585	581	-	15	93	182	178
		70歳以上	216	216	227	251	290	-	0	11	35	74
一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	6,902	6,725	6,556	6,305	6,002	-	-177	-346	-597	-900
		15～29歳	1,152	1,141	1,097	1,050	976	-	-11	-55	-102	-176
		30～59歳	4,264	4,162	3,955	3,644	3,439	-	-102	-309	-620	-825
		60～69歳	954	961	1,031	1,146	1,098	-	7	192	192	144
		70歳以上	532	512	473	465	489	-	-20	-59	-67	-43
	男性	計 (15歳以上)	3,806	3,740	3,629	3,501	3,342	-	-66	-177	-305	-464
		15～29歳	595	590	567	541	503	-	-5	-28	-54	-92
		30～59歳	2,344	2,290	2,182	2,016	1,906	-	-54	-162	-328	-438
		60～69歳	551	555	596	663	638	-	4	45	112	87
		70歳以上	316	306	296	284	280	-	-10	-32	36	-20
	女性	計 (15歳以上)	3,096	3,035	2,927	2,804	2,660	-	-61	-169	-292	-457
		15～29歳	557	557	530	507	472	-	0	-27	-48	-84
		30～59歳	1,920	1,872	1,773	1,628	1,533	-	-48	-147	-292	-387
		60～69歳	403	406	436	483	460	-	3	33	80	57
		70歳以上	216	206	188	184	193	-	-10	-28	-32	-23

付表 1-2 労働力率

			(単位 %)									
			実 績	推 計				2022年との差				
			2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	2022年	2025年	2030年	2035年	2040年
成長実現・労働参加進展シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	62.5	63.2	64.4	65.7	67.0	-	0.6	1.9	3.2	4.4
		15～29歳	63.6	65.2	66.3	68.1	69.7	-	1.6	2.7	4.4	6.1
		30～59歳	87.7	88.6	90.2	91.6	92.9	-	0.9	2.4	3.8	5.1
		60～69歳	63.6	66.7	71.6	75.6	78.2	-	3.2	8.0	12.1	14.6
		70歳以上	18.6	19.0	20.0	22.1	25.4	-	0.4	1.4	3.5	6.8
	男性	計 (15歳以上)	34.0	34.0	32.6	31.2	29.9	-	0.0	-1.5	-3.3	-5.8
		15～29歳	64.0	65.0	66.0	67.4	68.8	-	1.0	1.9	3.3	4.8
		30～59歳	95.3	95.3	95.3	95.3	95.4	-	0.0	0.0	0.0	0.1
		60～69歳	74.9	78.7	81.9	84.2	85.3	-	3.8	7.0	9.3	10.4
		70歳以上	26.2	27.4	28.9	31.6	35.6	-	1.2	2.7	5.4	9.3
	女性	計 (15歳以上)	54.2	55.0	56.9	58.7	60.5	-	0.8	2.7	4.5	6.3
		15～29歳	63.2	65.4	66.7	68.7	70.6	-	2.3	3.6	5.6	7.5
		30～59歳	80.0	81.7	84.9	87.7	90.2	-	1.7	4.9	7.7	10.2
		60～69歳	52.7	55.2	61.6	67.2	71.2	-	2.5	8.9	14.5	18.5
		70歳以上	13.0	12.8	13.5	15.2	18.0	-	-0.2	0.5	2.2	5.0
成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	62.5	63.0	63.9	64.3	64.4	-	0.4	1.4	1.8	1.9
		15～29歳	63.6	65.0	65.6	66.5	67.7	-	1.4	2.0	2.9	4.1
		30～59歳	87.7	88.5	90.0	90.8	91.4	-	0.7	2.3	3.1	3.7
		60～69歳	63.6	66.5	71.0	73.8	74.3	-	2.9	7.4	10.2	10.7
		70歳以上	18.6	18.7	19.1	20.2	22.0	-	0.1	0.5	1.6	3.5
	男性	計 (15歳以上)	34.0	34.0	33.3	32.6	31.4	-	0.0	-0.7	-1.5	-2.5
		15～29歳	64.0	65.0	65.3	65.7	66.5	-	0.9	1.3	1.6	2.5
		30～59歳	95.3	95.3	95.3	95.4	95.4	-	0.0	0.0	0.0	0.1
		60～69歳	74.9	78.4	80.8	82.0	81.9	-	3.5	6.0	7.1	7.0
		70歳以上	26.2	26.8	27.2	27.8	29.4	-	0.6	0.9	1.6	3.1
	女性	計 (15歳以上)	54.2	54.8	56.6	57.5	58.0	-	0.5	2.4	3.3	3.8
		15～29歳	63.2	65.0	65.9	67.4	68.9	-	1.8	2.8	4.3	5.8
		30～59歳	80.0	81.4	84.6	86.0	87.3	-	1.5	4.6	6.1	7.3
		60～69歳	52.7	54.9	61.4	65.7	67.3	-	2.2	8.7	13.0	14.0
		70歳以上	13.0	12.7	13.3	14.6	16.7	-	-0.3	0.3	1.6	3.7
一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	62.5	61.8	60.9	60.1	59.2	-	-0.7	-1.7	-2.5	-3.4
		15～29歳	63.6	63.8	63.9	64.9	66.0	-	0.2	0.3	1.3	2.3
		30～59歳	87.7	87.7	87.6	87.6	87.7	-	0.0	-0.1	-0.1	-0.1
		60～69歳	63.6	64.2	64.6	65.0	63.5	-	0.7	1.1	1.4	-0.1
		70歳以上	18.6	17.4	16.1	15.7	16.2	-	-1.1	-2.5	-2.8	-2.3
	男性	計 (15歳以上)	34.0	33.3	32.6	31.4	30.4	-	-0.7	-1.6	-2.2	-3.0
		15～29歳	64.0	64.4	64.5	65.6	66.6	-	0.3	0.4	1.5	2.6
		30～59歳	95.3	95.3	95.2	95.2	95.3	-	-0.1	-0.1	-0.1	0.0
		60～69歳	74.9	75.5	75.7	75.9	74.2	-	0.6	0.8	1.0	0.6
		70歳以上	26.2	24.8	23.0	22.6	23.2	-	-1.5	-3.3	-3.7	-3.0
	女性	計 (15歳以上)	54.2	53.5	52.5	51.6	50.6	-	-0.7	-1.7	-2.6	-3.6
		15～29歳	63.2	63.2	63.2	64.3	65.2	-	0.1	0.1	1.1	2.1
		30～59歳	80.0	80.0	79.8	79.8	79.8	-	0.0	-0.2	-0.2	-0.2
		60～69歳	52.7	53.4	53.9	54.2	52.8	-	0.7	1.2	1.6	0.1
		70歳以上	13.0	12.1	11.0	10.8	11.1	-	-0.9	-2.0	-2.2	-1.9

付表 2-1 性・年齢階級別就業者数

			(単位 万人)									
			実 績	推 計				2022年との差				
			2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	2022年	2025年	2030年	2035年	2040年
成長実現・労働参加 進展シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	6,724	6,810	6,858	6,827	6,734	-	86	134	103	10
		15～29歳	1,105	1,136	1,119	1,085	1,019	-	31	14	-20	-86
		30～59歳	4,163	4,141	4,026	3,773	3,615	-	-22	-137	-390	-548
		60～69歳	933	984	1,130	1,322	1,342	-	51	198	390	410
		70歳以上	523	549	581	646	758	-	26	58	123	235
	男性	計 (15歳以上)	3,699	3,740	3,721	3,667	3,583	-	41	22	-32	-116
		15～29歳	568	580	570	542	514	-	12	2	-19	-54
		30～59歳	2,285	2,258	2,161	2,000	1,895	-	-27	-124	-285	-390
		60～69歳	536	569	637	729	727	-	33	101	193	190
		70歳以上	310	333	353	388	448	-	23	43	78	138
	女性	計 (15歳以上)	3,025	3,070	3,136	3,160	3,151	-	45	111	135	126
		15～29歳	537	556	550	536	505	-	19	13	-1	-32
		30～59歳	1,878	1,883	1,865	1,773	1,720	-	5	-13	-105	-158
		60～69歳	396	415	493	593	616	-	18	97	197	219
		70歳以上	214	216	228	258	310	-	2	15	44	96
成長率ベースライン・労働参加 漸進シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	6,724	6,793	6,768	6,595	6,325	-	69	44	-129	-349
		15～29歳	1,105	1,134	1,097	1,037	962	-	29	-8	-68	-143
		30～59歳	4,163	4,138	3,999	3,695	3,503	-	-25	-164	-468	-660
		60～69歳	933	980	1,116	1,277	1,258	-	48	183	344	325
		70歳以上	523	541	555	587	653	-	18	32	63	129
	男性	計 (15歳以上)	3,699	3,735	3,666	3,537	3,398	-	36	-33	-162	-301
		15～29歳	568	581	559	522	481	-	13	-9	-46	-87
		30～59歳	2,285	2,260	2,151	1,976	1,865	-	-25	-134	-309	-420
		60～69歳	536	568	626	701	686	-	31	89	164	150
		70歳以上	310	326	330	338	366	-	17	21	29	56
	女性	計 (15歳以上)	3,025	3,059	3,102	3,058	2,977	-	34	77	33	-48
		15～29歳	537	553	538	515	481	-	16	1	-22	-56
		30～59歳	1,878	1,878	1,849	1,719	1,638	-	0	-29	-159	-240
		60～69歳	396	413	490	576	572	-	16	93	180	176
		70歳以上	214	215	225	248	287	-	1	11	35	73
一人当たりゼロ成長・労働参加 現状シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	6,724	6,684	6,430	6,083	5,768	-	-40	-294	-641	-956
		15～29歳	1,105	1,118	1,064	989	912	-	13	-41	-116	-193
		30～59歳	4,163	4,111	3,886	3,527	3,316	-	-52	-277	-626	-847
		60～69歳	933	949	1,014	1,111	1,062	-	17	82	179	129
		70歳以上	523	506	466	455	478	-	-18	-58	-68	-45
	男性	計 (15歳以上)	3,699	3,690	3,558	3,369	3,203	-	-9	-141	-330	-496
		15～29歳	568	578	549	508	467	-	10	-19	-60	-101
		30～59歳	2,285	2,263	2,144	1,950	1,836	-	-22	-141	-335	-449
		60～69歳	536	548	585	639	612	-	11	48	102	75
		70歳以上	310	301	279	273	287	-	-8	-30	-37	-22
	女性	計 (15歳以上)	3,025	2,994	2,872	2,712	2,565	-	-31	-152	-312	-469
		15～29歳	537	545	515	485	445	-	-31	-22	-55	-92
		30～59歳	1,878	1,848	1,741	1,577	1,479	-	-30	-137	-301	-399
		60～69歳	396	401	429	473	450	-	5	33	76	54
		70歳以上	214	204	187	182	191	-	-10	-27	-32	-23

付表 2-2 性・年齢階級別就業率

			(単位 %)									
			実 績	推 計				2022年との差				
			2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	2022年	2025年	2030年	2035年	2040年
成長実現・労働参加 進展シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	60.9	62.1	63.7	65.1	66.4	-	1.2	2.7	4.1	5.5
		15～29歳	61.0	63.5	65.2	67.1	68.9	-	2.5	4.1	6.1	7.8
		30～59歳	85.7	87.3	89.2	90.8	92.1	-	1.6	3.5	5.1	6.5
		60～69歳	62.1	65.8	70.8	74.9	77.6	-	3.6	8.7	12.8	15.5
		70歳以上	18.3	18.7	19.7	21.9	25.2	-	0.4	1.5	3.6	6.9
	男性	計 (15歳以上)	69.4	70.7	71.6	72.5	73.3	-	1.3	2.2	3.1	3.9
		15～29歳	61.1	63.3	64.8	66.5	68.0	-	2.2	3.7	5.3	6.9
		30～59歳	92.9	93.9	94.3	94.5	94.7	-	1.0	1.4	1.6	1.8
		60～69歳	72.9	77.4	81.0	83.4	84.6	-	4.5	8.1	10.5	11.7
		70歳以上	25.7	27.0	28.5	31.3	35.2	-	1.2	2.8	5.5	9.5
	女性	計 (15歳以上)	53.0	54.1	56.2	58.1	60.0	-	1.1	3.3	5.2	7.0
		15～29歳	60.9	63.8	65.5	67.7	69.7	-	2.9	4.6	6.8	8.8
		30～59歳	78.2	80.4	83.9	86.9	89.5	-	2.2	5.7	8.6	11.3
		60～69歳	51.8	54.5	61.0	66.6	70.7	-	2.7	9.2	14.8	18.9
		70歳以上	12.9	12.7	13.4	15.1	17.9	-	-0.1	0.5	2.2	5.0
成長率ベースライン・労働参加 漸進シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	60.9	62.0	62.8	62.8	62.9	-	1.1	1.9	1.9	1.9
		15～29歳	61.0	63.4	63.9	64.1	65.0	-	2.4	2.9	3.1	4.0
		30～59歳	85.7	87.2	88.6	88.9	89.3	-	1.6	2.9	3.2	3.6
		60～69歳	62.1	65.5	69.9	72.3	72.7	-	3.4	7.8	10.2	10.6
		70歳以上	18.3	18.4	18.9	19.9	21.7	-	0.2	0.6	1.6	3.4
	男性	計 (15歳以上)	69.4	70.6	70.6	69.9	69.9	-	1.2	1.1	0.5	0.1
		15～29歳	61.1	63.4	63.8	63.2	63.7	-	2.3	2.4	2.0	2.6
		30～59歳	92.9	94.0	93.8	93.4	93.2	-	1.1	0.9	0.4	0.3
		60～69歳	72.9	77.2	79.5	80.1	79.9	-	4.3	6.6	7.3	7.0
		70歳以上	25.7	26.4	26.7	27.3	28.8	-	0.7	1.0	1.5	3.1
	女性	計 (15歳以上)	53.0	53.9	55.6	56.3	56.7	-	0.9	2.6	3.3	3.7
		15～29歳	60.9	63.4	64.2	65.1	66.3	-	2.5	3.3	4.2	5.4
		30～59歳	78.2	80.2	83.2	84.2	85.2	-	2.0	5.0	6.0	7.0
		60～69歳	51.8	54.2	60.6	64.7	65.6	-	2.4	8.8	12.9	13.8
		70歳以上	12.9	12.6	13.2	14.5	16.5	-	-0.2	0.3	1.6	3.6
一人当たりゼロ成長・労働参加 現状シナリオ	男女計	計 (15歳以上)	60.9	61.0	59.7	58.0	56.9	-	0.1	-1.2	-3.0	-4.0
		15～29歳	61.0	62.5	62.0	61.2	61.7	-	1.5	0.9	0.1	0.6
		30～59歳	85.7	86.6	86.1	84.8	84.5	-	1.0	0.4	-0.8	-1.1
		60～69歳	62.1	63.5	63.6	63.0	61.4	-	1.3	1.4	0.8	-0.8
		70歳以上	18.3	17.2	15.8	15.4	15.9	-	-1.0	-2.4	-2.9	-2.4
	男性	計 (15歳以上)	69.4	69.8	68.5	66.6	65.3	-	0.3	-0.9	-2.8	-3.9
		15～29歳	61.1	63.1	62.5	61.4	61.9	-	1.9	1.4	0.3	0.8
		30～59歳	92.9	94.1	93.5	92.1	91.8	-	1.2	0.6	-0.8	-1.1
		60～69歳	72.9	74.5	74.3	73.0	71.2	-	1.6	1.4	0.2	-1.7
		70歳以上	25.7	24.4	22.6	22.0	22.6	-	-1.3	-3.1	-3.7	-3.1
	女性	計 (15歳以上)	53.0	52.8	51.5	49.9	48.8	-	-0.2	-1.5	-3.1	-4.2
		15～29歳	60.9	61.9	61.4	60.9	61.4	-	1.1	0.5	0.0	0.5
		30～59歳	78.2	79.0	78.4	77.2	76.9	-	0.7	0.2	-1.0	-1.3
		60～69歳	51.8	52.8	53.1	53.1	51.7	-	1.0	1.3	1.3	-0.1
		70歳以上	12.9	12.0	10.9	10.6	11.0	-	-0.8	-1.9	-2.2	-1.9

付表 3-1 産業別就業者数(成長実現・労働参加進展シナリオ)

(単位 万人)

		実 績	推 計				2022年との差				
		2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	2022年	2025年	2030年	2035年	2040年
産 業 別 就 業 者 数 （ 万 人 ）	農林水産業	204	190	168	150	134	-	-14	-36	-54	-70
	鉱業・建設業	477	460	438	416	394	-	-17	-39	-61	-83
	製造業	996	992	995	991	979	-	-4	-1	-5	-17
	食料品・飲料・たばこ製造業	143	147	146	134	116	-	4	3	-9	-27
	一般機械器具製造業	135	140	140	141	140	-	5	5	6	5
	電気機械器具製造業	137	132	140	158	178	-	-5	3	21	41
	輸送用機械器具製造業	124	112	105	101	97	-	-12	-19	-23	-27
	その他の製造業	457	461	463	457	447	-	4	6	0	-10
	電気・ガス・水道・熱供給業	31	29	27	25	23	-	-2	-4	-6	-8
	情報通信業	263	257	275	314	364	-	-6	12	51	101
	運輸業	342	322	326	314	311	-	-20	-16	-28	-31
	卸売・小売業	1,030	1,039	1,018	994	966	-	9	-12	-36	-64
	金融保険・不動産業	266	272	271	264	248	-	6	5	-2	-18
	飲食店・宿泊業	379	376	354	336	318	-	-3	-25	-43	-61
	医療・福祉	897	938	1,010	1,068	1,106	-	41	113	171	209
	教育・学習支援業	346	367	392	420	444	-	21	46	74	98
	生活関連サービス業	151	162	157	148	138	-	11	6	-3	-13
	その他の事業サービス業	458	534	578	571	533	-	76	120	113	75
	その他のサービス業	487	475	490	514	535	-	-12	3	27	48
	公務・複合サービス・分類不能の産業	396	396	359	304	241	-	0	-37	-92	-155
	産業計	6,724	6,810	6,858	6,827	6,734	-	86	134	103	10

付表 3-2 産業別就業者数(成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオ)

(単位 万人)

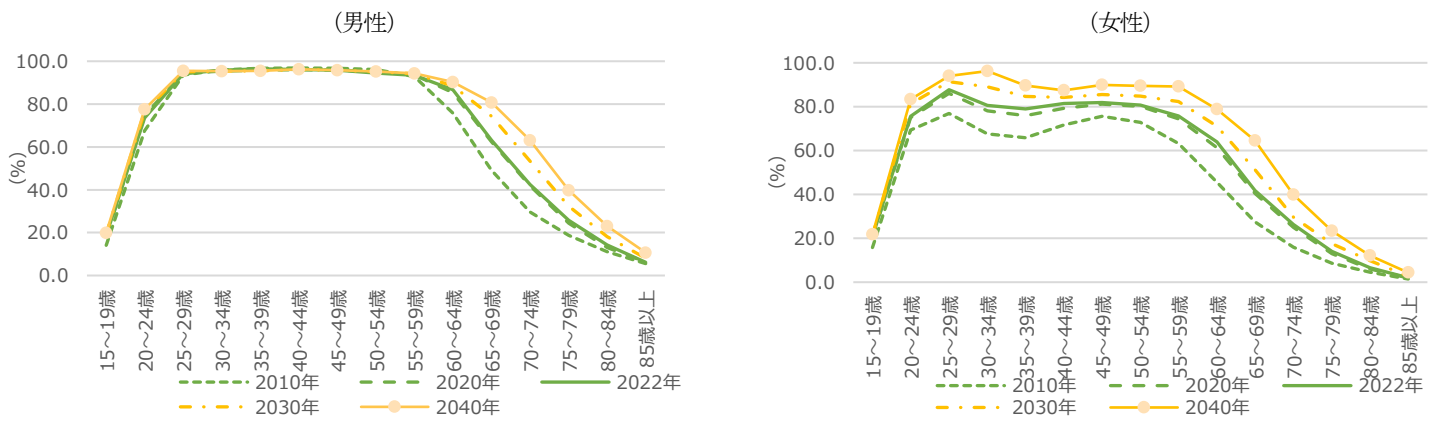
		実 績	推 計				2022年との差				
		2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	2022年	2025年	2030年	2035年	2040年
産 業 別 就 業 者 数 （ 万 人 ）	農林水産業	204	189	169	152	137	-	-15	-35	-52	-67
	鉱業・建設業	477	458	436	413	389	-	-19	-41	-64	-88
	製造業	996	988	982	960	924	-	-8	-14	-36	-72
	食料品・飲料・たばこ製造業	143	147	150	138	116	-	4	7	-5	-27
	一般機械器具製造業	135	140	140	138	136	-	5	5	3	1
	電気機械器具製造業	137	133	138	144	149	-	-4	1	7	12
	輸送用機械器具製造業	124	110	97	90	85	-	-14	-27	-34	-39
	その他の製造業	457	458	457	450	438	-	1	0	-7	-19
	電気・ガス・水道・熱供給業	31	30	28	27	25	-	-1	-3	-4	-6
	情報通信業	263	260	292	318	340	-	-3	29	55	77
	運輸業	342	322	327	317	314	-	-20	-15	-25	-28
	卸売・小売業	1,030	1,036	1,016	993	966	-	6	-14	-37	-64
	金融保険・不動産業	266	272	260	242	223	-	6	-6	-24	-43
	飲食店・宿泊業	379	375	354	335	317	-	-4	-25	-44	-62
	医療・福祉	897	935	991	1,032	1,058	-	38	94	135	161
	教育・学習支援業	346	367	386	404	418	-	21	40	58	72
	生活関連サービス業	151	162	156	147	137	-	11	5	-4	-14
	その他の事業サービス業	458	527	528	484	432	-	69	70	26	-26
	その他のサービス業	487	477	502	514	518	-	-10	15	27	31
	公務・複合サービス・分類不能の産業	396	395	340	258	179	-	-1	-56	-138	-217
	産業計	6,724	6,793	6,768	6,595	6,375	-	69	44	-129	-349

付表 3-3 産業別就業者数(一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオ)

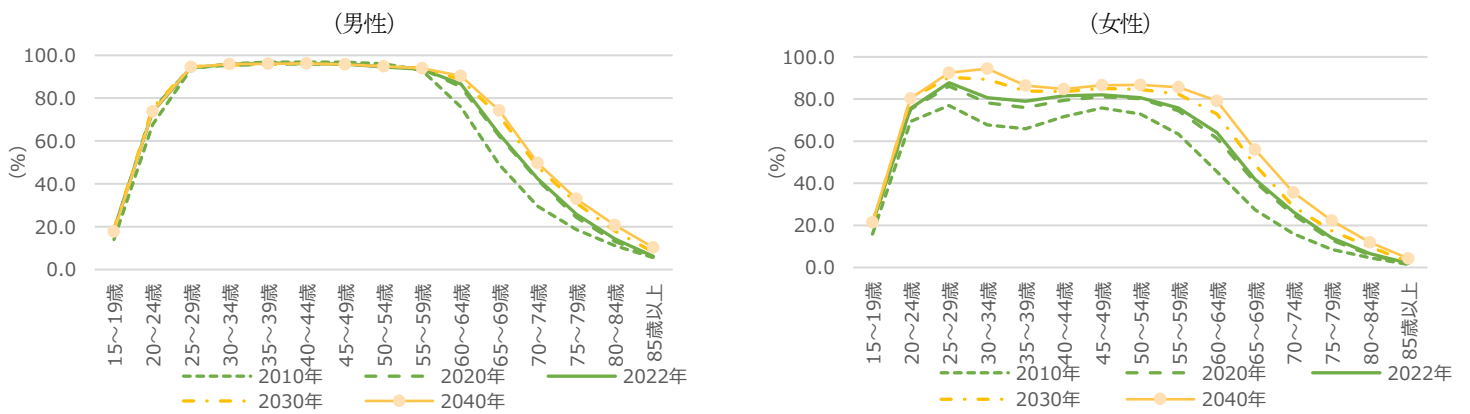
(単位 万人)

		実 績	推 計					2022年との差				
		2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	
産 業 別 就 業 者 数 (万 人)	農林水産業	204	188	168	150	135	-	-16	-36	-54	-69	
	鉱業・建設業	477	450	418	386	356	-	-27	-59	-91	-121	
	製造業	996	971	922	858	791	-	-25	-74	-138	-205	
	食料品・飲料・たばこ製造業	143	152	156	134	102	-	9	13	-9	-41	
	一般機械器具製造業	135	140	136	131	127	-	5	1	-4	-8	
	電気機械器具製造業	137	131	122	113	104	-	-6	-15	-24	-33	
	輸送用機械器具製造業	124	104	86	77	72	-	-20	-38	-47	-52	
	その他の製造業	457	444	422	402	385	-	-13	-35	-55	-72	
	電気・ガス・水道・熱供給業	31	30	31	30	28	-	-1	0	-1	-3	
	情報通信業	263	275	296	300	296	-	12	33	37	33	
	運輸業	342	321	323	312	308	-	-21	-19	-30	-34	
	卸売・小売業	1,030	1,025	997	968	938	-	-5	-33	-62	-92	
	金融保険・不動産業	266	263	238	215	196	-	-3	-28	-51	-70	
	飲食店・宿泊業	379	369	341	318	297	-	-10	-38	-61	-82	
	医療・福祉	897	912	950	973	985	-	15	53	76	88	
	教育・学習支援業	346	360	370	377	382	-	14	24	31	36	
	生活関連サービス業	151	159	151	140	130	-	8	0	-11	-21	
	その他の事業サービス業	458	495	436	372	325	-	37	-22	-86	-133	
	その他のサービス業	487	485	497	493	483	-	-2	10	6	-4	
	公務・複合サービス・分類不能の産業	396	382	293	193	117	-	-14	-103	-203	-279	
	産業計	6,724	6,684	6,430	6,083	5,768	-	-40	-294	-641	-956	

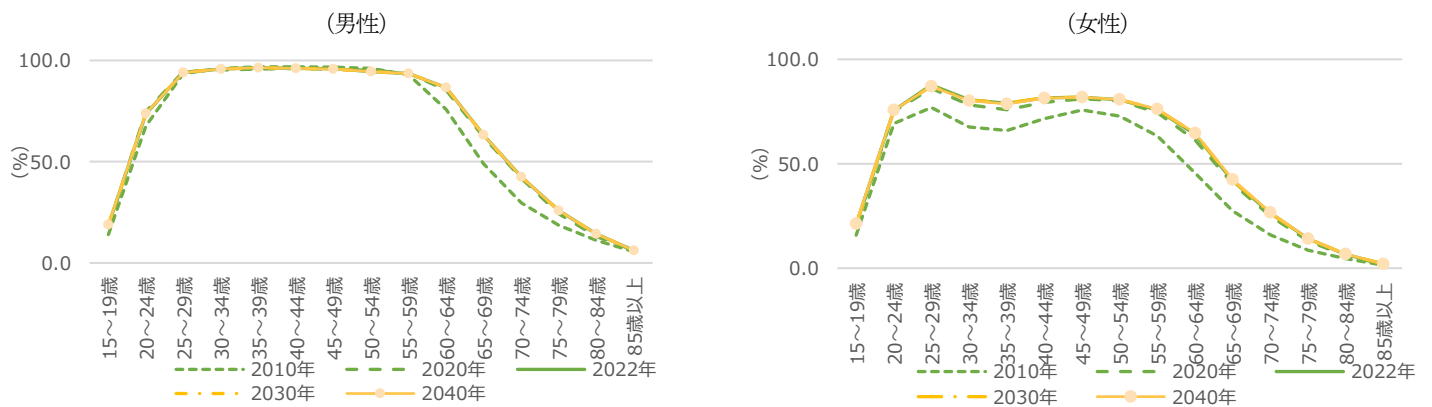
付図 1-1 年齢階級別労働力率の見通し(成長実現・労働参加進展シナリオ)



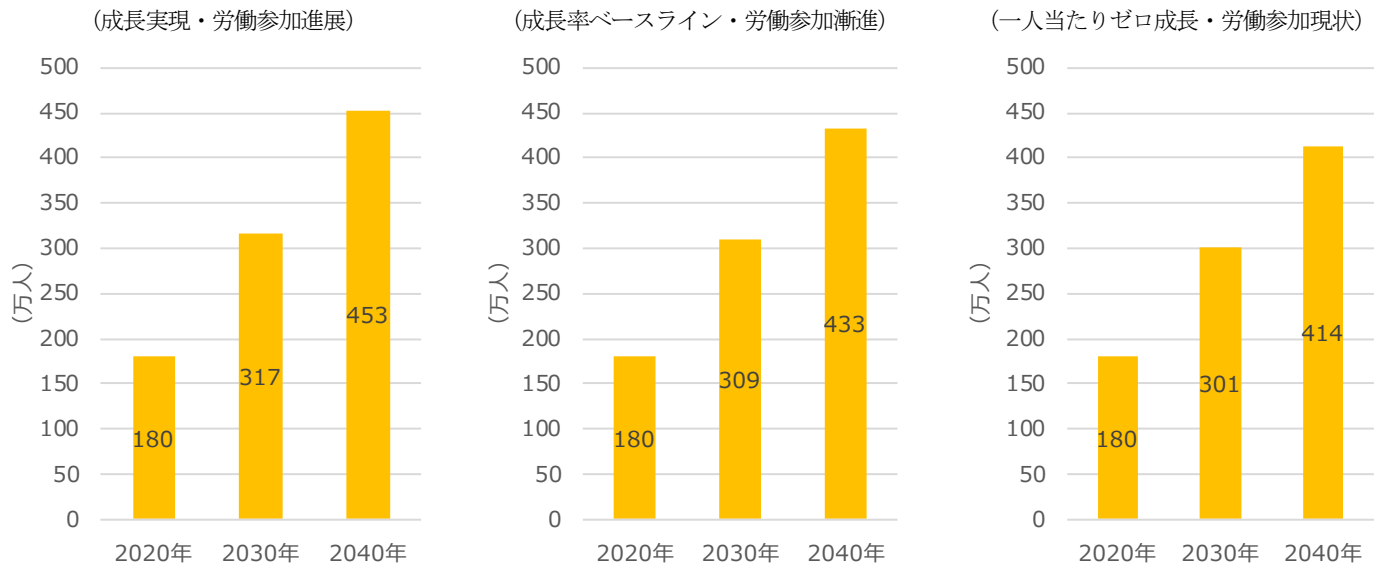
付図 1-2 年齢階級別労働力率の見通し(成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオ)



付図 1-3 年齢階級別労働力率の見通し(一人当たりゼロ成長・労働参加現状シナリオ)



付図 2-1 外国人労働力人口の見通し



(注) 外国人労働力人口の推計は、別途推計した性・年齢階級別の労働力率に推計外国人人口を乗じて算出した。詳細は、「労働力需給推計の概要」を参照。なお、この間の推計外国人人口（15歳以上）は、2020年233万人、2030年382万人、2040年528万人。

付表 4-1 将来推計人口の条件付推計を用いたケース

(単位 万人、%)												
			実 績	推 計				2022年との差				
			2022年	2025年	2030年	2035年	2040年	2022年	2025年	2030年	2035年	2040年
労働力人口	男女計	計 (15歳以上)	6,902	6,910	6,893	6,811	6,665	-	8	-9	-91	-237
		15～29歳	1,152	1,148	1,091	1,041	968	-	-4	-61	-111	-184
		30～59歳	4,264	4,205	4,064	3,770	3,561	-	-59	-200	-494	-703
		60～69歳	954	1,000	1,147	1,342	1,363	-	46	193	388	409
		70歳以上	532	557	590	658	774	-	25	58	126	242
	男性	計 (15歳以上)	3,806	3,795	3,738	3,653	3,539	-	11	-68	-153	-267
		15～29歳	595	586	556	527	489	-	-9	-39	-68	-106
		30～59歳	2,344	2,291	2,176	1,992	1,860	-	-53	-168	-352	-484
		60～69歳	551	579	646	738	735	-	28	95	187	184
		70歳以上	316	339	359	395	456	-	23	43	79	140
	女性	計 (15歳以上)	3,096	3,115	3,155	3,158	3,126	-	19	59	62	30
		15～29歳	557	562	535	513	479	-	5	-22	-44	-78
		30～59歳	1,920	1,914	1,888	1,778	1,701	-	-6	-32	-142	-219
		60～69歳	403	421	501	604	629	-	18	98	201	226
		70歳以上	216	218	231	263	318	-	2	15	47	102
労働力率	男女計	計 (15歳以上)	62.5	63.2	64.4	65.6	66.8	-	0.7	1.9	3.1	4.3
		15～29歳	63.6	65.1	65.7	67.2	68.8	-	1.5	2.1	3.6	5.2
		30～59歳	87.7	88.7	90.3	91.8	93.1	-	0.9	2.6	4.1	5.3
		60～69歳	63.6	66.8	71.8	76.0	78.7	-	3.3	8.3	12.4	15.2
		70歳以上	18.6	19.0	20.1	22.3	25.7	-	0.4	1.5	3.7	7.1
	男性	計 (15歳以上)	71.4	71.9	72.4	73.1	73.7	-	0.5	1.0	1.6	2.2
		15～29歳	64.0	64.9	65.4	66.6	67.9	-	0.8	1.3	2.5	3.8
		30～59歳	95.3	95.3	95.3	95.3	95.3	-	0.0	-0.1	0.0	0.0
		60～69歳	74.9	78.7	82.0	84.3	85.4	-	3.9	7.2	9.5	10.6
		70歳以上	26.2	27.5	29.1	31.8	35.8	-	1.2	2.8	5.6	9.5
	女性	計 (15歳以上)	54.2	55.0	57.0	59.7	60.4	-	0.8	2.7	4.5	6.2
		15～29歳	63.2	65.3	66.1	67.9	69.7	-	2.2	3.0	4.8	6.5
		30～59歳	80.0	81.8	85.3	88.2	90.7	-	1.9	5.3	8.2	10.8
		60～69歳	52.7	55.3	61.9	67.8	72.1	-	2.6	9.2	15.1	19.4
		70歳以上	13.0	12.8	13.5	15.3	18.3	-	-0.2	0.5	2.3	5.3

(注) 「日本の将来推計人口」の条件付推計（基本推計における2040年の年間外国人入国超過数を6.9万人とした推計）を用いた推計を、成長実現・労働参加進展シナリオにおいて実施したもの。